

2022/7/21

# 南翔

## 7月



第2号

学校だより

塩山南小学校 久保田 英樹

### 爽りの多かった71日間の1学期

## チャレンジする夏休みにしましょう



まだ肌寒さの残る4月から始まった1学期も今日で終わり、明日7月22日(金)から、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。4月はじめの気温(勝沼アメダス)を調べてみると、4月2日の最低気温は何と-0.8度! そう考えると、71日間の1学期は、過ぎてみるとあっという間に感じますが、長い学期だったことに気が付きます。子供たちはその中で、友達や先生方との、様々な経験や学びを通して、大きく成長をしてきたように感じています。

1学期は、新型コロナウイルス感染症予防に努めながらの学期でしたが、このように終業式を迎えられたのは、保護者の皆様や地域の皆様のご支援とご協力のおかげだと思っています。皆様のご厚情に改めて感謝申し上げます。

さて、夏休みは生活の主な場が学校から家庭、地域へと移る機会です。学校に通っている時には経験できないことを取り組むことができるよいチャンスです。各自で何か継続的にチャレンジできることを決め、「最後までやり切った。」という達成感を味わってもらいたいと思います。

- お手伝いを毎日する。
- ふるさと山梨や自由研究に取り組む。
- 南小ノートをたくさんやる。
- コンクールなどの課題にたくさん挑戦する。
- 毎日読書をする。 などなど・・・

何かに向かってチャレンジしているときは、充実した自分に出会えます。継続して頑張ることで、自分に自信がもてます。ご家庭でも、お力添えをお願いいたします。

## 1学期の思い出

各学年の行事を一つだけですが紹介します



【1年 公園探検 6/14~20】



【2年 町探検 6/16】



【5年 自然教室 6/23・24】



【4年 福祉体験 6/13】



【3年 共選所見学 7/1】



【6年 陸上記録会 5/17】



# 有価物回収を行いました ご協力いただき 感謝いたします

6月11日(土)に有価物回収を行いました。当日は保護者の方々をはじめ、多くの地域の皆様に多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。おかげさまで、以下のようにたくさんの有価物を回収することができました。

作業をする中で、学校にご協力いただいた、PTAをはじめ、地域の皆様方の学校に対する思いを強く感じ、改めて感謝の念を抱きました。本当にありがとうございました。事業で得た収益金は、今後、児童のために有効に使わせていただきたいと思います。

◇段ボール	5,070 kg	30,420円
◇新聞紙	4,700 kg	28,200円
◇雑誌	3,360 kg	10,080円
◇牛乳パック	170 kg	1,700円
◇市報奨金	3円×kg	39,900円
合計		110,300円

将来、今の南小の子供たちが大人になった時に、ご協力いただいた皆様と同じように、地域の子供たちのために汗を流すことができる大人になっていてくれたらとてもうれしいと思います。



# ご協力いただいたベルマークで一輪車をいただきました ベルマーク収集

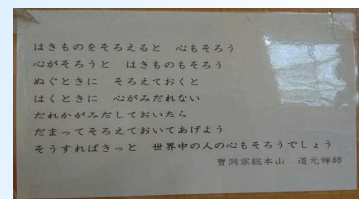
先日学校によりお伝えさせていただきましたが、これまで収集にご協力いただいたベルマークの総数が98,000点ほどになっていました。学校では、このベルマークを活用させていただき、子供たち用に、写真のような一輪車を3台購入(低中高学年用 それぞれ1台ずつ)させていただきました。ありがとうございました。今後ともベルマーク収集活動に、一層のご理解とご協力をお願いいたします。



# 南小の昇降口に こんな掲示があります はきものをそろえると 心もそろろう？

南小の昇降口の下駄箱に、右の写真のような掲示物が貼られています。そこには次のような言葉が書かれています。

はきものをそろえると 心もそろろう  
心がそろうと はきものもそろろう  
ぬぐときに そろえておくと  
はくときに 心がみだれない  
だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう  
そうすればきっと 世界中の人の心もそろおうでしょう



この言葉は、長野県円福寺のご住職 藤本幸邦さんの言葉だと言われています。まずは自分の履物をそろえることが大切であり、それができる人は他の人の履物もそろえることができるそうです。また、自分で心をそろえ、整えることができる人は、人の心にも寄り添うことができるそうです。みんなが使う学校の下駄箱も、履物をそろえることができると気持ちのよい学校になります。上の写真は昨日の1年生の下駄箱です。履物がしっかり揃って気持ちがいいですね。南小の子供たちが、履き物をそろえ、心もそろえ、そして、人の心に寄り添うことができる人になってくれることを、心より願っています。